新校舎整備の進捗について

成瀬小学校の新校舎の整備に向けて、実施設計業務および旧南第二小学校の解体業務を進めています。

本日は現在の進捗と、今後の予定についてご報告いたします。

1 新校舎の設計

2024年10月から設計業務に着手し、現在実施設計を進めています。

※基本設計段階の情報のため、実施設計において変更となる場合があります。

新校舎床面積	約11,300㎡(旧南第二小の <u>約1.5倍</u>)
構造•規模	鉄筋コンクリート造(一部鉄骨造)・地上4階
普通教室	20室
特別支援教室	5室
特別教室	5室

<外観イメージ>



<普通教室イメージ>



2 解体工事の進捗

2025年5月から既存校舎の解体工事を進めています。2025年8月からは校舎部分の解体工事も始まっており、進捗は当初計画どおりとなっています。

<解体工事の様子(2025年10月14日時点)

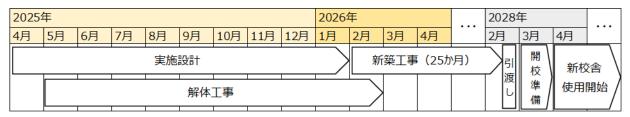




3 今後の予定

2026年1月末までに実施設計業務を完了します。また、設計業務と並行して既存校舎の解体工事も進めており、2026年2月末の完了を目途に作業を進めています。

新校舎の建設工事については、2026年2月から25か月間の予定で作業を行い、 2028年4月から新校舎での生活を開始する予定です。



新校舎の工事の進捗状況については、こちらのページからご確認いただけます。

